

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		・ホームの中だけの生活になっている。 ・いつもと違う雰囲気、感動を味わってほしい。	春と秋の外出を楽しもう。	・食事をしっかり摂ってリハビリや体を動かし、体力作りをしてもらう。 ・安全に行って帰ってこれるよう十分な準備をする。	12ヶ月
2		・居間での雰囲気がどうしても沈みがちになっている。よってホーム全体が暗い雰囲気になっている。	明るく元気よく挨拶をしよう	・来客があった時に第一印象が明るく活気があるホームに感じてもらえるように大きな声、笑顔で挨拶を心掛け、実行する。	12ヶ月
3		・個々のレベルや意欲が違うので一人一人にあった余暇時間の充実が図れてない。	・個々に出来ることを見つけ、敬老会や文化祭に向けて作品を作る。	・作品を個々に合わせて考える。 ・作業工程を記録として写真に納めホーム内で展示、面会時に見てもらう。 ・敬老会や文化祭で作品を展示し達成感を得る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。